

要望事項 (優先順位 1)

移住促進に向けた低家賃住宅の確保

要 旨

左京区役所において検討が進められている次期左京区基本計画では、今回初めて北部山間地域の危機的な状況に対し、その分析と対策を考える項目が設けられました。現在、進めていただいている北部山間地域振興策の効果を検証するとともに、全市的な総合的な取組にしていきたいです。

別所学区は、京都市野外活動施設「花脊山の家」や地域密着型介護複合施設「花友はなせ」等の施設は充実していますが、人口はピーク時（昭和30年代）の4分の1の約90名となり、65歳以上とする高齢化率は60パーセントを超え、集落消滅に向かっています。

そこで、別所学区では、子育て世帯の移住促進を何としても実現するために質の高い低家賃住宅の確保を要望します。そのための方策にはどのようなものがあるのか、住宅の確保にはどのような効果があるのか、地域の将来を支えることは可能か等、相談し、検証する場を設けていただきたいです。

地域の存続のためにも、今後、あらゆる施策を総合的に動員して、移住促進の方策をご検討いただくよう、お願いします。

回 答**(文化市民局)**

本市では、別所・花脊・広河原をはじめとする北部山間地域への移住促進を図るため、京北出張所に設置している「北部山間移住相談コーナー」における情報提供や移住希望者とのマッチング、山間地域の空き家の現地案内を実施するとともに、「北部山間移住促進地域助成金」において地域団体が実施する移住者の受入れや定着に向けた取組を支援しております。

(左京区役所)

移住促進に関する取組について御要望を頂戴しましたが、左京区役所では、地域の存続と活性化のために、住環境や産業振興、保健・福祉や子育て・教育環境、都市基盤整備等について、ICTの活用なども考慮しながら、地域の皆様をはじめ、関係機関や専門家等とも連携し、取組について検討してまいります。

なお、京都市次代の左京まちづくり会議につなげる検討会を実施し、北部山間地域の課題や方向性について更なる検討を進めます。また、具体的な取組につきましては、毎年度予算編成において施策の検討、検証を行ってまいります。